

平成18年12月 試験研究業務月報



試験開始時の供試牛の体高測定

課題名 乳牛（初産牛）の分娩前後の飼養法に関する研究

要 旨

初産牛は成長過程の中で分娩を迎えますが、最近の牛は分娩月齢が早まり泌乳能力も向上しているため、養分給与水準の見直しが課題になっています。エネルギー水準は2%高めることにより牛乳の生産効率が上がるとの成果を得ており、今年度からは蛋白水準についての試験を始めました。

京都府畜産技術センター